

レビューモニター取り付けかた

取付位置について

国土交通省の定める道路運送車両の保安基準の改正(平成17年1月1日)に伴い、下記の範囲内の視界を確保することが義務付けられました。

ダッシュボード上に機器(オンダッシュモニター、ポータブルカーナビゲーションなど)を取り付ける際は、運転者の視界を妨げないように取り付けてください。

前方視界基準

■対象車両

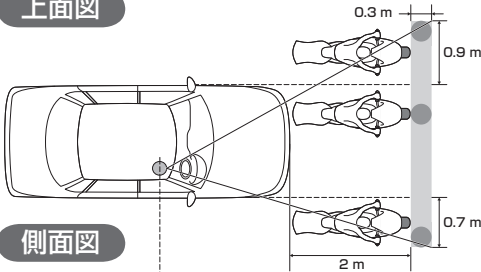
- ①専ら乗用の用に供する自動車(乗車定員11人以上のものを除く)
- ②車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

■基準概要

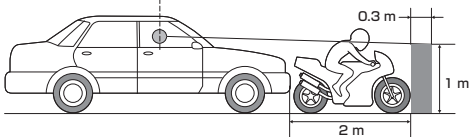
自動車の前方2 mにある高さ1 m、直径0.3 mの円柱(6歳児を模したもの)を鏡等を用いず直接視認できること。

※図は右ハンドル車の例です。左ハンドルの場合は、左右逆になります。

上面図



側面図



取り付ける前に

レビューモニター本体を取付台に仮止めし、取り付ける位置を確認してください。貼りなおすと粘着力が弱くなります。

- 付属のクリーナー(ダッシュボード用)で設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

取付位置について

- 付属の取付台を使用し、はずれたり落下しないように、しっかり取り付けて安定させてください。
- 下記のような場所には絶対に取り付けないでください。落下する原因になります。

- 貼付面全体が密着しないような強い曲面



- 不安定な場所



- 約30°以上傾いた場所(推奨15°以下)



- 垂直な面



取付台の破損に至る場合もあります。

- ETCを搭載している場合は、ETCのアンテナの近くに設置しないでください。また、設置後、イグニッション・スイッチをONにし、ETCが作動することを必ず確認してください。

